

つな
未来へ、繋ぐ!!しまや
島谷 ひろのり

令和8年第2回日野市議会定例会が6月1日から6月17日まで開催され、市長より提出された議案(物価高騰対応重点支援給付金などが盛り込まれた令和8年度日野市一般会計補正予算含む)など、活発な議論が交わされました。一般質問は22名の議員が壇上に立ちました。

本定例会での審議事項や、一般質問で『島谷ひろのり』がピックアップした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和 55 年 2 月 13 日
- 現住所: 日野市旭が丘 2 丁目
- 経歴: 2018 年 日野市議会議員(初当選)
2022 年 日野市議会議員(2 期目当選)
2026 年 日野市議会議員(3 期目当選)
市議会会派「日野みらい」代表
- 役職: 日野市バレーボール連盟 会長
- 趣味: バレーボール、ランニング、山登り

■ 令和8年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1031031.html> 日野市議会HP ページID 1031031



Ⅰ. 日野市内中小事業者に向けた賃上げ促進支援事業について

原材料価格やエネルギーコストの上昇、人手不足などに苦慮する中小企業の雇用安定化や生産性向上をサポートするため、都内多摩地域26市で初めてとなる支援金を創設しました。

<概要 ※令和8年5月28日時点>

問い合わせ先 日野市産業振興課 Tel.042-514-8437

対象	以下のいずれにも該当する事業者 ■ 日野市内に本社または事業所を持つ中小企業・個人事業主 ■ 日本標準産業分類で定める建設業、製造業、運輸業・郵便業
主な要件	■ 日野市内の事業所等で常時使用する従業員が1人以上 ■ 令和7年4月1日～令和8年8月31日の間に、日野市内の事業所等で常時使用する従業員の賃金を賃上げ月の前月と比較して引き上げていること ■ 賃金を引き上げた常時使用する従業員に対して、最低1カ月以上、引き上げ後の賃金支給実績があること
支給額	上限：1事業者当たり250万円 日野市内の事業所等で常時使用する従業員の賃金を賃上げ月の前月と比較して ①2.5%以上引き上げた場合：1人当たり7万円 (対象となる従業員20人目以降は1人当たり5万円) ②1.5%以上2.5%未満引き上げた場合：1人当たり4万円 (対象となる従業員20人目以降は1人当たり3万円)
申請開始	令和8年10月頃から

Ⅱ. 健康増進事業「ひの健幸（けんこう）アプリ」活用事業について

令和8年4月20日にリリースしたウォーキングアプリを活用し、健康増進に取り組む市民への一助となるよう、アプリダウンロード者全員に一人1,000円相当の電子クーポンを付与します。更に65歳以上の高齢者には、導入促進と生活支援の取り組みとして更に1,000円分を上乗せします。

<概要 ※令和8年5月28日時点>

問い合わせ先 日野市文化スポーツ課 Tel.042-514-8465

- スマートフォンに「ひの健幸アプリ」ダウンロード
- 登録後から400ポイントを貯めてインセンティブ付与のアンケートに回答
- 条件達成した方に対し翌月10日頃を目途に電子クーポンを進呈
- 付与対象者は18歳以上の日野市在住・在勤・在学者



■ ひの健幸アプリのダウンロードはこちらから

<https://www.city.hino.lg.jp/fukushi/kenko/1030867.html> 日野市HP ページID 1030867



Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕ボール使用ルールなど市民参画でさらなる公園の魅力を引き出そう！「公園ストックマネジメント」に着手せよ



□質問主旨 社会が成熟し市民の価値観も多様化する中で、日野市の公園を「点」としてだけではなく「面的な機能性（ストック効果）」で捉え、地域の魅力を更に高めよう！という課題認識で日野市と議論を交わしました。

「ストック効果」とは…道路やダムなどの社会資本が整備されたあと、それらが長期にわたり機能し続けることで生まれる中長期的な経済・生活の効果のこと

●島谷ひろのり議員⇒ 地域によっては「子どもがボールで遊んでいたら注意を受けた」などボール遊び NG という公園が実在する。他にも、「遊具がボロボロ」「利用者を全く見かけない公園がある」など、市民の不満や心配の声が多い実態。市の認識は？また、日野市内の面積 1,000 ㎡以下の公園数の現状について、問う。

◆日野市 公園等に関する市民からの要望件数は、令和 7 年度において **957 件**。公園利用に関する要望は **109 件** となっており、喫煙や放置自転車に関するものが多い。ボール遊びを制限すべき、とのご要望やご意見も寄せられている。面積が 1,000 ㎡未満の都市公園は市内 102 箇所（全体の 48.8%）実在している。

●島谷ひろのり議員⇒ 狭い公園が実在することが問題の本質ではない。市民の幸福感を生み出す施設として、公園や広場が有する「ストック効果」を引き出す「公園ストックマネジメント」計画策定の必要性について、市の認識を問う。

◆日野市 日野市においても、将来的な人口減少などの社会情勢の変化に備え、指定管理者制度の導入をはじめとする公園管理方法の抜本的な見直しや小規模公園の再編など、大きな方針転換について、検討を進める時期に差し掛かっている。設備の老朽化や公園樹木の老木化・高木化問題と合わせ、どのような方法が適切か検討を進めて参りたい。

〔2〕学校給食アレルギー対応を、問う。（学校給食の公会計化、栄養教諭等配置について）

□質問主旨 食物アレルギー対応は、アレルギーに悩む児童生徒の増加に伴い学校における重要課題の一つである。各学校における「栄養教諭」等の業務量の偏りを是正するよう、市に求めました。

【栄養教諭の役割（一例）】

- 偏食、食物アレルギーなどの児童生徒に対する個別指導
 - 学級担任等と連携して、集団的な食に関する指導
 - 家庭・地域と連携した食に関する指導を推進するための連絡・調整
- 「栄養教諭」等、管理栄養士の配置について（日野市自校調理方式の場合）

■児童または生徒数 550 人未満の学校は「4 校に 1 名配置」

■児童または生徒数 550 人以上の学校は「1 校に 1 名配置」

国の配置規準（公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律）



●島谷ひろのり議員⇒ 日野市内小学校 17 校・中学校 8 校の全校に栄養教諭等、栄養士 1 名配置しており国の基準は満たしているが、大規模校（概ね 800 人以上）は基準「550 人」の倍近くの子どもたちや保護者に目配りをする対応を日々こなしている実態。大規模校へ有資格者を追加する必要性について、日野市の見解について、問う。

◆日野市 現時点においては、東京都からの栄養士等の追加配当がない限り、大規模校に栄養士を複数配置する考えはない。市教育委員会事務局に栄養士が 2 名在籍しており、各校の実情に応じて支援できる体制を整えていく。

●島谷ひろのり議員⇒ 日野市内大規模校では、他の学校と比較し業務量が多いことは明確である。安心して仕事・役割と向き合える体制強化の必要性について、粘り強く訴えていきたい。

■一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

活動報告会の
開催情報は
公式 LINE で
発信します！

島谷ひろのりの
活動報告はこちら！



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩 1 分です。
どうぞお気軽にお立ち寄りください。